Info Mart Corporation

プレスリリース

報道関係各位

2016年7月28日
株式会社インフォマート

「請求書完全電子化支援パック」を本格的に提供開始！

～「BtoBプラットフォーム　請求書」利用企業数80,000社突破 ～

株式会社インフォマート（東京都港区　代表取締役社長：村上勝照、以下「当社」）が提供する「BtoBプラットフォーム 請求書」が、2016年7月に利用企業数80,000社を突破し、さらに、「請求書完全支援化パック」の本格的な提供を開始することをお知らせいたします。

当社の「BtoBプラットフォーム 請求書」は、企業間における請求書の受取・発行を紙から電子化することで、請求書の受取側・発行側、双方の生産性向上とペーパーレス化を実現するクラウドサービスです。

＜ 80,000社突破の背景 ＞

当社は、電子請求を「簡単」「スピーディー」に運用いただくため、新たな運用支援として「請求書完全電子化支援パック」の提供を2016年6月に開始しました。

このサービスを利用することで、すべての企業に請求書と共に電子化の案内ができ、電子化へのスピードアップにもつながったとユーザー評価が得られ、今回の利用企業数拡大につながりました。

＜ 「請求書完全電子化支援パック」とは ＞

請求書の電子化を進めるために、取引先の賛同を得て請求書の電子化がスタートします。

今までは取引先に対して、メール・FAX で案内を送付し、無料 ID を取得していただいた時点で電子請求書がスタートしました。電子請求と紙請求の区別をしながらの運用が、初期段階では必要だったこと、メールやFAX番号が分からない取引先に対しては、郵送する請求書に電子化の案内と、電子化するための仮ID・パスワードの案内を同封する作業が継続的に発生していました。

「請求書完全電子化支援パック」では、「BtoBプラットフォーム 請求書」に請求データを一括アップロードするだけで、ユーザーの請求書発行業務全般が完了します。

「電子化が可能な取引先」には、「BtoBプラットフォーム 請求書」上で電子請求書が発行され、「電子化準備中の取引先」には、郵送代行により請求書が自動で郵送されるため、郵送業務が不要になります。さらに、郵送される請求書には、企業ごとの仮ID・パスワードの案内もセットされるため、請求書の電子化を継続的に案内することで、電子請求化が早期に実現します。

＜ 今後の展望 ＞

企業間の電子請求の標準化を目指し、引き続き「BtoB プラットフォーム 請求書」に新機能を追加するとともに、他システムとの連携を強化してまいります。今後も、ユーザーの利便性向上を追求し、2016 年 9 月に利用企業数 10 万社、電子請求の年間流通金額 1 兆円を目指してまいります。

＜ 「BtoB プラットフォーム 請求書」について ＞

企業間における請求書の受取・発行をクラウド上で行うプラットフォームです。請求書の発行側と受取側が同じプラットフォームを利用するため、企業間のやりとりを含めた請求業務の全てが Web 上で行えます。また、電子帳簿保存法に対応しており、企業規模問わず請求書の電子化・ペーパーレス化が可能になります。

＜ 受取側 ＞のメリット

◆月次決算の早期化が実現
◆自動仕訳で仕訳作業が大幅削減
◆承認リレーのシステム化で時短
◆支払通知書の一括送信も可能

＜ 発行側 ＞のメリット

◆請求書発行の手間・コスト削減
◆企業別の個別対応や再発行が不要
◆取引先の確認状況が把握可能
◆入金消込・督促まで管理を一元化

製品サイト URL：http://www.infomart.co.jp/seikyu/

＜ 会社概要（2016 年 3 月末現在） ＞

1	会社名	株式会社インフォマート（東証一部：2492）
2	代表者	代表取締役社長　村上勝照
3	本社所在地	東京都港区芝大門1-16-3　芝大門116ビル
4	設立	1998年2月13日
5	資本金	32億1,251万円
6	事業内容	BtoB（企業間電子商取引）プラットフォームの運営
7	従業員数	381 名
8	URL	http://www.infomart.co.jp/

【テレビ東京系列「モーニングサテライト」で TVCM 放映中】

当社公式 Facebook でもご覧になれます。Facebook：https://www.facebook.com/asp.seikyusho/

【本リリースに関する報道関係者様のお問い合わせ先】

株式会社インフォマート
管理本部　広報・IR 室　矢内　TEL：03-5733-2360（直通）　E-mail：a.yanai@infomart.co.jp